

C·Tech

会社案内 Corporate Profile



株式会社 シーテック



社会基盤を
維持・革新していくために
総力を結集し
想いを実現する企業

支える、その先へ



私たちは、暮らしに欠かせない電気を届ける
設備の建設・保守、
円滑なコミュニケーションを図る情報通信
設備の構築・保守、
インフラ設備の基礎を築き守る土木建築、
そして脱炭素社会へ貢献する再生可能
エネルギー電源の開発を通じて、
人々の暮らしや社会を支え続けています。

電力設備



情報通信設備



土木建築



再生可能エネルギー事業



設備リース



熱供給事業



シーテックは、多様な人財が個々の能力を
最大限に発揮し、やりがいを感じながらいき
いきと働くことが、お客さまや社会からの信頼
に繋がると考えます。

このような社会であり続けるため、ダイバー
シティを推進します。



電力設備

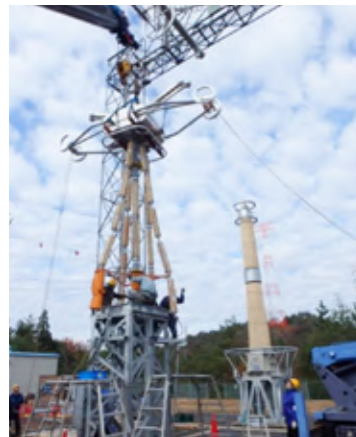
Electric power equipment

発電所・変電所から民間企業の受変電設備に至る
多様な電力設備の調査・設計から工事、保守・点検まで
一貫したサービスでサポート

☑ 受変電

多様な電力設備をトータルにサポート

電力流通の基幹系統である超々高圧変電所(500kV)・配電用変電所(6.6kV)から民間企業の受変電設備に至る電力設備の調査・設計、新設・改修工事をトータルにサポートします。



■ 500kV 断路器組立工事



■ 変電所設備点検

保護・監視制御システム

IED(高性能汎用型デジタルリレー)を適用した保護・監視制御装置の設計・開発・製造・検査から工事・メンテナンスまで、お客様のニーズに沿った多様なサービスを提供します。



■ IED 製品検査

☑ 水力発電

環境にやさしい水力エネルギーを
つくり、守る

長年の経験で培った技術・技能を活かして、水力発電プラントの開発から保守・点検、関係部品の制作・修理まで一貫したサービスでお客様をサポートします。



■ 奥美濃発電所水車発電機細密点検



■ 二股発電所改修工事

自然災害への対策、都市や市街地の設備維持などを踏まえた
調査の設計から工事・保守・点検により、
発電所でつくられた電気を安全・確実に送る

☑ 架空送電

専門企業ならではの高度な技術で
日々の維持管理をトータルにサポート

架空送電設備の新設・改修工事や撤去など、新工法・新技術を駆使した工事をはじめ、保守・点検、補修まで、一貫した施工により、電力の安定供給に取り組みます。

鉄塔組立工事

新設する鉄塔の組み立てにはクレーン工法、台棒工法など、建設現場に最適な工法を用い施工を行います。また、既設鉄塔の建替には、包み込み工法などの特殊工法での施工も行います。



■ 架空送電設備の新設・改修工事

ドローン(無人航空機)点検

ドローンに搭載した光学ズームカメラなどで電力線や電線付属品を撮影し、損傷箇所や劣化状況の点検を行います。



■ 架空送電設備の点検

☑ 地中送電

都市景観向上や防災対策など
電線の埋設・地中化へのニーズに応える

快適な街づくり、災害に強い街づくりのため、地中線設備の調査・設計から工事、保守・点検までお客様のご要望やご期待に、確実に応えます。



■ ケーブル布設工事



■ 洞道ケーブル布設状況

詳しくはホームページからご覧いただけます ▶▶▶



お客さまを支える新しい技術にも取り組んでいます

お客さまのニーズに合わせた受変電設備向け 保護・監視制御システムの設計・開発

国際規格「IEC 61850」通信に準拠したIED（高性能汎用型デジタルリレー）の普及により、保護・監視制御・計測・記録・通信など、様々な機能を集約することが可能になりました。

受電設備の仕様は、お客さま毎に異なります。

変電設備の保守・点検に精通している当社がお客さまのニーズをきめ細やかに聞き取り、高品質・低コストの保護・監視制御システムを設計・開発し納入しています。

また、将来の工場増設に伴う設備更新にも柔軟に対応が可能です。



IED

● 保護装置

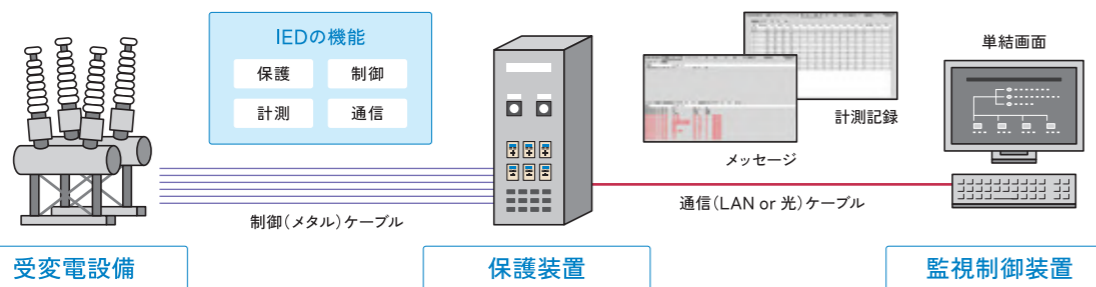
- 汎用リレーを使用することで低コスト化
- 配電盤の小型化が可能。既存リレーの単品交換にも対応
- シーケンスをソフトウェア化し、ハード部品点数を削減（高信頼度化）
- シーテックでソフトウェア/セッティングをカスタマイズ（お客さまニーズを製品へ反映）
- 国際規格「IEC 61850」通信により異メーカー接続が容易
- 電圧/電流値のみでなく各種センサーを接続することも可能

特長

● 監視制御システム

- 配電盤ではなく産業用PCを使用することで低コスト・省スペース化が可能
- 遠方（事務室、別建物、複数箇所）から監視制御可能【無線LANも対応可能】
- 画面/操作性/計測記録/監視機能/自動制御機能をお客さまのニーズでカスタマイズ
- 電圧/電流値のみでなく各種センサーを接続することでスマート保安にも対応可能
- 制御（メタル）ケーブルの大幅削減が可能

特長



※既存の保護/制御盤をそのまま使用する場合などは、安価なPLC（シーケンサ）を追加設置することでシステム構築が可能

送電線鉄塔の保守から生まれた 「KODOBOKU技術」

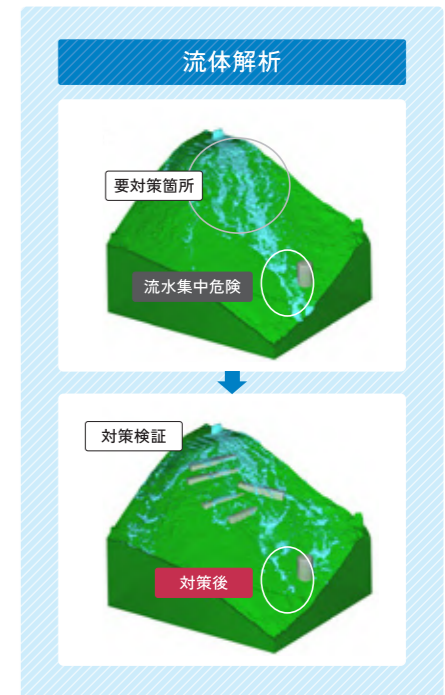
山間地に建設された送電線鉄塔は、豪雨災害などにより斜面が浸食され基礎部が露出するなどの被害が発生します。

この被害を未然に防止するため、人や環境にやさしい工法として「KODOBOKU技術」を開発したことにより、鉄塔敷地での斜面の浸食防止に大きな効果を上げてきました。

「KODOBOKU技術」は、ドローンなどによる3D測量調査の結果により高精度な地形モデルを作成し、降雨による斜面流水の方向や量・速度により土砂崩壊箇所を解析する技術と、現地の石など自然素材を活用し、軽くて耐久性に優れた資機材により、重機などは使用せず人力による施工技術を融合させることで斜面崩壊の未然防止技術を確立しました。

山間部での豪雨災害の発生は「KODOBOKU技術」を活用することにより、事前に危険箇所を発見し備えることができ、災害防止の役割を担うことができます。

「KODOBOKU技術」は、環境負荷の小さい治山技術として最適な敷地保全を実現させたことにより、森林環境保全と脱炭素社会に大いに貢献するものとして高く評価され、愛知県より2024愛知環境賞「金賞」を受賞しました。



送電線鉄塔での地表面における「KODOBOKU技術」の活用例



その他の技術情報を含む詳細はホームページからご覧いただけます ▶▶▶



情報通信設備

Information and communications equipment

最先端技術を駆使し、情報通信に関する
多様な施設・設備の施工からシステム構築、メンテナンスまで
高度情報化社会の進展を支える

☑ 通信事業者ネットワーク

通信事業者の通信ネットワークを支える技術

現在の高度な情報化社会を支える光ファイバ網をはじめとする通信ネットワークの構築を担い、通信事業者の高速かつ高品質な通信・コミュニケーションサービスの提供を支え、安全で安心できるコミュニケーション社会の実現に貢献します。



■ 5Gネットワーク用中継局舎建設工事



■ キットニング作業



■ 通信伝送装置の取付工事

☑ モバイル通信

モバイル通信ネットワークを支える技術

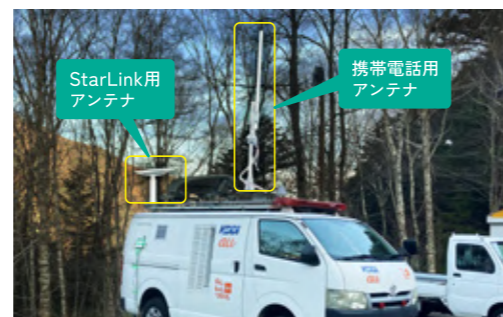
長年培ってきた無線通信技術をベースに、第1世代から第5世代までの携帯電話（モバイル）基地局の置局選定、交渉、設計、施工および補修、点検まで対応し、モバイル通信ネットワークの進展を支えます。



■ モバイル基地局建設工事(ビル屋上)



■ モバイル基地局建設・無線鉄塔工事



■ 地震災害対応基地局設置(KDDIさま保有車両)

電力設備の遠隔監視・制御、送電線の保護などに必要な
通信ネットワークや
地域に密着した情報通信基盤を支える

☑ 電力通信

電力用通信ネットワークを支える技術

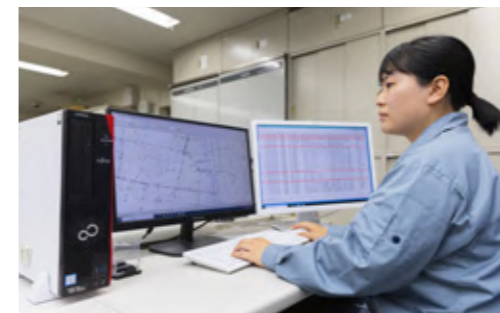
中部電力グループ企業として、電力の安定供給に不可欠な電力用通信ネットワークの構築に長年にわたり培ってきた技術とノウハウを活かし、最適なネットワークの設計から施工、保守・管理に至るまで一貫してサポートします。



■ パラボラアンテナ設置工事(ガイドワイヤー工法)



■ 多重無線設備の点検・保守



■ 地図図面管理システムのデータ登録

☑ CATV

ケーブルテレビの通信ネットワークを支える技術

CATVネットワークの構築、高速化（FTTH化）、設備補修など、豊富な経験で培ったノウハウを活かし、信頼性と経済性を両立させるシステム構築で、地域コミュニケーションに役立てています。



■ CATV設備構築の提案



■ CADシステムによるネットワーク設計



■ CATVセンター設備設置工事

詳しくはホームページからご覧いただけます ▶▶▶



現代社会のライフラインとして必要不可欠な
公共施設やお客さまの情報通信インフラの構築を支える

☑ 官公庁

官公庁などの情報通信インフラ整備工事の施工・保守

道路や河川、公共施設などを監視する監視カメラ(CCTV)工事や、災害時に通信・連絡手段として必要となる防災無線整備工事、公共交通機関の運行を支える地下鉄構内通信工事、道路情報を提供する道路情報板工事など数々の情報通信インフラの施工や保守を実施しています。



■ 静岡県営ダム遠方監視装置工事



■ 河口堰監視カメラ工事



■ 道路情報板工事

官公庁施工実績

過去の施工件名一例

工事種別	年度	件名	お客さま
CCTV・監視カメラ	2013年	長良川河口堰CCTV設備整備工事	水資源機構
	2016年	小浜ダム土砂バイパスCCTV設備整備工事	国土交通省中部地方整備局
	2016年	県営名古屋空港 場内監視設備設置工事	愛知県振興部
	2017年	農村災害対策整備事業 沼川水系地区電気通信設備1工事	静岡県富士農林事務所
	2017年	中村公園駅始末32駅構内監視カメラの増設工事(電気通信工事)	名古屋市公安局
	2019年	多治見国道CCTV設備工事	国土交通省中部地方整備局
LAN	2020年	長良川河口堰監視カメラ設備工事	水資源機構
	2022年	青野大師ダム国土強靱化対策(堰堤改良)工事(CCTV・観測設備更新)	静岡県下田土木事務所
	2010年	地域情報化推進事業 御前崎市 CATV施設内部DNSサーバDHCPサーバ工事	静岡県御前崎市
	2011年	地域情報化推進事業 御前崎市 イントラ設備FW・DMZ更新工事	静岡県御前崎市
光ケーブル・通信ケーブル	2015年	小学校整備事業 御前崎市内小学校校内LAN工事	静岡県御前崎市
	2020年	校内高速LAN環境整備工事(その1)	愛知県清須市
	2012年	二級河川勝間田川 地震・高潮対策事業(水の安心・安全)工事(光ケーブル配線工)	静岡県島田土木事務所
	2018年	名城線・名港線通信線路新設工事(駅間)(電気通信工事)	名古屋市公安局
	2021年	川上ダム光ケーブル敷設工事	水資源機構
遠方監視	2022年	令和4年度 南牧村地域防災情報等提供施設設備更新事業	長野県南牧村
	2022年	長野市情報通信施設ループ化事業業務委託(戸隠、鬼無里)	長野県長野市
消防無線	2014年	下水道施設遠方監視設備整備工事	名古屋市公安局
防災システム(音声告知)	2017年	郡上八幡IC~白川郷IC間遠方監視制御設備工事	中日本高速道路
防災無線	2024年	東名阪自動車道 桑名保全・サービスセンター他9施設 遠方監視制御設備等更新工事	中日本高速道路
	2013年	赤池駅始末6駅消防無線用アンテナ設備改修工事(電気通信工事)	名古屋市公安局
放送設備	2014年	地域情報化推進事業 音声告知放送サービス設備更新工事	静岡県御前崎市
	2015年	岐阜県防災情報通信システム整備工事	岐阜県危機管理部
道路情報提供装置	2021年	デジタル防災行政無線システム整備工事	愛知県春日井市
観測装置	2018年	志賀本通駅始末4駅ワイヤレスマイク設置工事(電気通信工事)	名古屋市公安局
	2019年	主要地方道御浜紀和線道路情報装置設置工事	三重県熊野建設事務所
	2022年	天竜川上流管内水文観測施設改修工事	国土交通省中部地方整備局

 **土木建築**
Civil engineering and construction

電力土木設備などの調査・設計から新設・補修工事、保守・点検、さらにロボットを活用した多彩な技術でお客さまをサポート

☑ 土木建築

将来の社会を支える土木インフラをつくり、守る



■ 水力発電所改修工事

電力の水力・火力・原子力・送変電の多様な土木構造物の新設・補修工事、保守・点検を総合的に行います。



■ 高速道路のり面排水工事

官公庁・自治体、民間企業の土木インフラ設備に至るまで、多様な土木構造物の新設・補修工事、保守・点検を総合的に行います。



■ 燃料受入れ棧橋補修工事

海上土木構造物の新設・補修工事、保守・点検を総合的に行います。

詳しくはホームページからご覧いただけます ▶▶▶



☑ 土木機械



電力会社や官公庁、自治体、民間企業が運営・管理する水力発電所の水圧鉄管・水門扉などの土木機械設備の工事、保守・点検を総合的に行います。

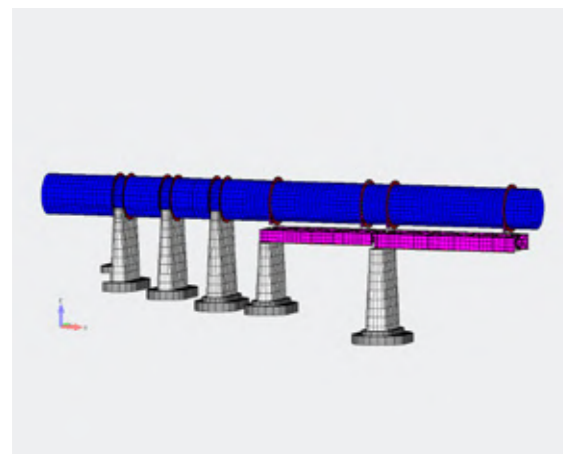
☑ 塗装



電力会社の水力・火力・送電鉄塔などの電力設備から一般住宅の家屋まで多様な設備の塗装工事・塗装劣化調査を総合的に行います。

☑ 土木コンサルタント

豊富な実績と経験を有する技術者が、電力土木設備をはじめ土木設備の調査から計画、設計、解析まで、一貫したサービスでお客さまのご要望にお応えします。



■ 耐震・地盤・流体解析

電力土木設備の耐震解析、軟弱地盤の液状化解析、津波などの流体解析を行います。



■ 測量・調査

ドローンを用いた3D計測や流量調査などの測量・調査を行います。

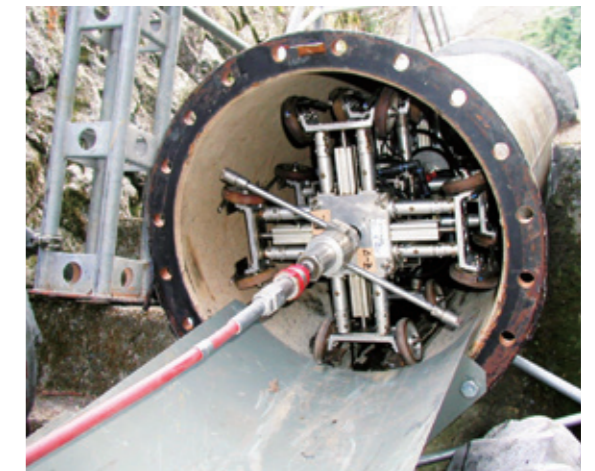
☑ 土木建築のロボット技術

電力土木設備をはじめ土木インフラの工事、保守・点検に長年携わる経験を活かし、作業の安全性向上や効率化につながるロボット技術を開発しています。



■ 水中排砂ロボット

排水不可能な水槽・水路や沈殿池などの堆積物を流水状態のまま浚渫・清掃します。



■ 塗装ロボット

人力による施工が困難な水力発電所の小口径水圧鉄管内面の塗装工事を素地調整から塗装・検査まで一貫して行います。



■ 水中調査ロボット

ダムから導水路・鉄管内面・その他水中工作物のビデオ撮影・鋼材板厚測定・塗膜厚測定を行います。



■ 水中地形測量ロボット

ダム湖の水中地形や水槽内の堆積状況を早く簡単に測量・調査を行います。

その他の技術情報を含む詳細はホームページからご覧いただけます ▶▶



再生可能エネルギー事業

Renewable energy business

自然の力を利用した発電時にCO₂を排出しない
再生可能エネルギーの開発から運転・保守まで
一貫して担える技術力により脱炭素社会の実現に貢献

陸上風力発電

三重県青山高原地帯をはじめ中部地方を中心に、多数の風力発電の事業を運営しています。開発地点の発掘から調査・設計、建設、保守・点検まで一貫して行う全国でも数少ない風力発電事業者として自社単独事業を手掛けるほか、共同事業における事業パートナーとして事業運営や技術支援を行っています。また、既設発電所の再開発を含め、さらなる風力発電所の開発に取り組んでいます。



※1 青山高原風力発電所は、2023年3月運転停止(現在リブレース中)



■ ウインドパーク美里 ■ ウインドパーク笠取 ■ 新青山高原風力発電所 (株)青山高原ウインドファームが運営) ■ 秋田潟上ウインドファーム (共同事業)

当社は千葉県銚子市沖/秋田県能代市、三種町及び男鹿市沖/秋田県由利本荘市沖以上3 海域における洋上風力発電事業からの撤退を決定いたしました。(2025 年8 月27 日)

洋上風力発電

2050年までにカーボンニュートラルを達成するための切り札として大いに期待されているのが「洋上風力発電」です。海に囲まれた日本は、洋上風力発電の巨大なポテンシャルを有しています。当社を含むコンソーシアムは、2021年12月の「海洋再生可能エネルギー発電設備の整備に係る海域の利用の促進に関する法律」に基づき、秋田の2海域および千葉の1海域における発電事業者に公募し選定されました。現在、それぞれの合同会社が事業活動を展開しています。



洋上風力発電の概要 (2024年7月末現在)

合同会社名	事業地	発電規模	風力発電機	運転開始(予定)
千葉銚子 オフショアウインド	千葉県銚子市沖	最大出力:403,000kW	13,000kW×31基	2028年9月
秋田能代・三種・男鹿 オフショアウインド	秋田県能代市・三種町 および男鹿市沖	最大出力:494,000kW	13,000kW×38基	2028年12月
秋田由利本荘 オフショアウインド	秋田県由利本荘市沖	最大出力:845,000kW	13,000kW×65基	2030年12月

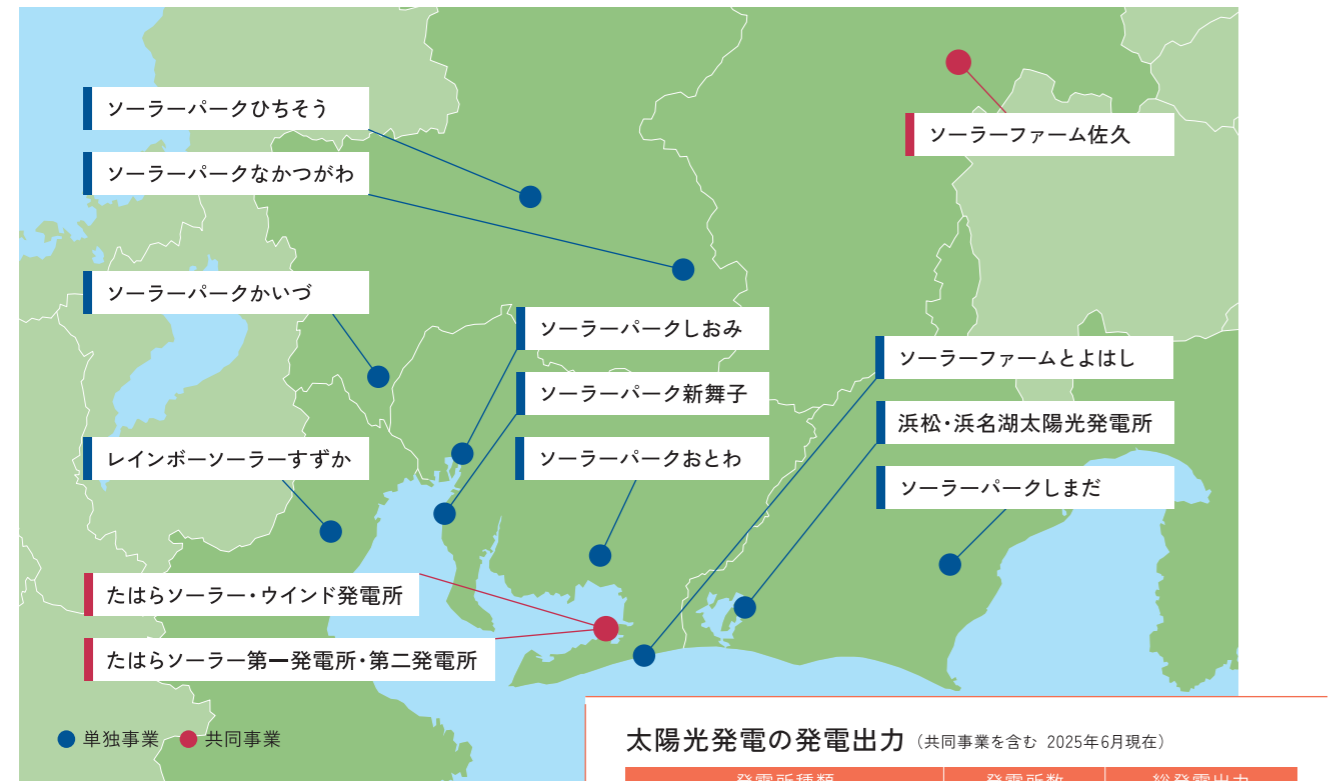
※千葉県内で開発を計画している千葉銚子オフショアウインドファームおよび秋田県内で開発を計画している秋田能代・三種・男鹿オフショアウインドファーム、秋田由利本荘オフショアウインドファームは、環境影響評価の諸手続きを実施中。

詳しくはホームページからご覧いただけます ▶▶▶



☑ 太陽光発電

国内最大級のメガソーラーから建物の屋根を利用する小規模な太陽光発電設備まで、自社設備の設計から建設、運転・保守まで一貫して行っているほか、共同開発における事業パートナーとして、事業運営と技術支援を行っています。



■ ソラーファームとよはし



■ ソラーパークしおみ



■ たはらソーラー・ウインド発電所 (共同事業)



■ 屋根置き太陽光

☑ 小水力発電

水力は貴重な国産の自然エネルギーであるとともに、排気ガスやCO₂を排出しないクリーンなエネルギー

水力発電設備の設計から工事、保守・点検で培った技術・技能を活用して、これまでに使われていなかったダムや河川環境を維持するための放流水を有効利用する“小水力発電所”の開発に積極的に取り組んでいます。



■ 秋神水力発電所



■ 中切水力発電所



■ さこれ水力発電所

オズバーガー社製クロスフロー水車

当社は、オズバーガー社製クロスフロー水車の日本販売店として自然に流れる水を利用する小水力発電の普及に務めています。小水力発電用クロスフロー水車が既に広く普及している開発元のドイツでは、小水力発電によるエネルギーの地産地消がすすめられており、小水力発電用水車の技術革新も進んでいます。オズバーガー社製のクロスフロー水車は、高品質と低コスト・高収益性を両立します。小水力発電用の水車として世界100カ国以上で設置されています。



詳しくはホームページからご覧いただけます ▶▶▶



設備リース

電力の有効利用で
コスト削減に貢献

日夜電力を必要とするお客さまのコスト削減に貢献する受変電設備リースとエネルギーサービスを提供しています



熱供給事業

確かなプラント運用技術で
快適な都市環境づくりを支える

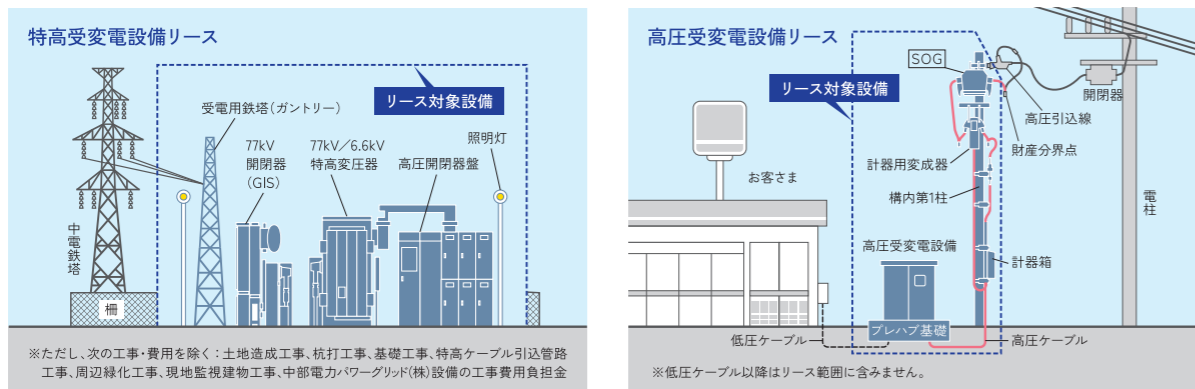
地域冷暖房システムの設営・運営を通じて、
都市環境の保全や防災に貢献しています



☑ 受変電設備リース

設備と事業を支援する技術

最適な受変電設備の提案から、手続き、設置工事、メンテナンスまでをトータルに行うサービスです。初期投資や技術員のコストを抑えられるため、資金の有効活用ができます。



☑ エネルギーサービス

2016年から開始したサービスです。従来の高圧受変電設備リース事業から発展し、上記リース事業のサービス内容に、「電力会社との需給契約」、「低圧電気の供給」を付加しました。購入した高圧電気を当社の受変電設備で低圧電気に変換、当社の管理費用を含めた独自の料金単価を設定し販売するサービスです。



☑ 地域冷暖房

地域まるごとの快適をつくる

集中管理された地域冷暖房システムにより、省エネで安全・快適な都市環境づくりを支えます。個別の建物に熱源設備が不要となり建物の運用や保守に係る費用が抑えられ、都市環境の保全や防災にも役立ちます。

事業概要

- 供給エネルギー 冷熱、蒸気
- 供給面積 約154,550㎡
- 供給先 商業ビル、区役所、地下街、駅など



■ 中日ビル



■ 名古屋栄四丁目地域

☑ 運転業務受託

熱源設備を
最適に運用する

自社のプラント運用技術を活かした熱源設備の運転により、お客さまの熱源設備を安全かつ最適に運用します。



■ 浜松アクロシティ駅前地域

詳しくはホームページからご覧いただけます



詳しくはホームページからご覧いただけます



会社概要

- 商号 株式会社シーテック
- 本店所在地 〒459-8014
名古屋市緑区忠治山101番地
- ホームページ <https://www.ctechcorp.co.jp>
- 資本金 7億2千万円
- 従業員数 1,743名(2026年4月1日現在)
- 売上高 767億円(2024年度実績)
- 事業概要 建設業(電気工事、電気通信工事、土木工事はじめ15業種を登録)、再生可能エネルギー事業、熱供給事業、エネルギーサービス事業、設備リース

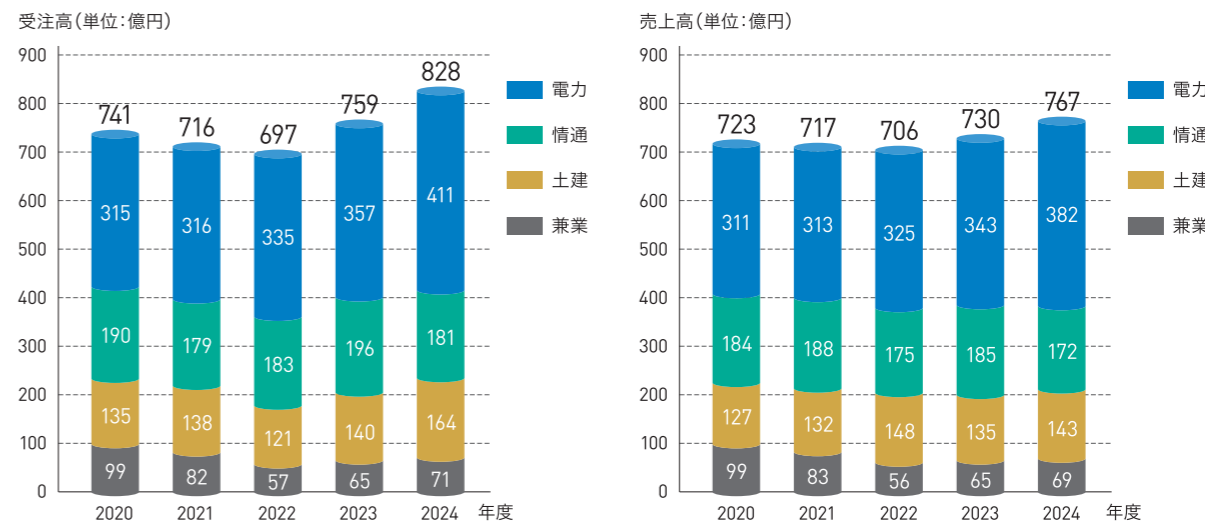
沿革

- 1962年3月 … 中電興業工事(株)を設立(資本金1,000万円)
- 1963年2月 … 中電工事(株)に社名変更(資本金3,000万円)
- 1989年3月 … 本店ビルを名古屋市瑞穂区洲雲町に新築・移転
- 1989年11月 … 名古屋栄四丁目で熱供給事業開始
- 1995年7月 … 本部制を導入(電力本部・情報通信本部・土木建築本部を設置)
- 1999年4月 … (株)シーテックに社名変更
- 2001年3月 … ISO9001認証取得
(株)青山高原ウインドファームに出資
(同年9月には、出資比率9.7%から14.2%に増資)
- 2001年12月 … ISO14001認証取得
- 2003年7月 … 受変電設備リース開始
- 2005年11月 … ISO27001認証取得
- 2006年2月 … ウインドパーク美里運転開始
- 2007年2月 … (株)青山高原ウインドファームの株式過半数取得(子会社化)
- 2007年10月 … (株)トーエネックとの事業再編
- 2010年2月 … ウインドパーク笠取(第1期)運転開始
- 2010年12月 … ウインドパーク笠取(第2期)運転開始
- 2012年7月 … ウインドパーク久居榊原取得(津市から風力発電設備を取得)
(株)青山高原ウインドファームに増資(出資比率95.8%)
- 2013年3月 … ソーラーファームとよはし運転開始(当社初のメガソーラー発電所)
- 2013年7月 … 再生可能エネルギー事業本部を設置
- 2015年6月 … 執行役員制度導入
- 2015年9月 … (株)青山高原ウインドファームに増資(出資比率97.6%)
- 2015年10月 … ソーラーパーク新舞子運転開始
- 2016年5月 … 秋神水力発電所運転開始
- 2018年9月 … さこれ水力発電所運転開始
- 2020年5月 … 秋田潟上ウインドファーム(共同)運転開始(当社初の東北地方における風力発電所)
- 2021年3月 … ウインドパーク久居榊原 営業運転再開(建替工事完了)
- 2022年10月 … 電力本部・情報通信本部・土木建築本部・再生可能エネルギー事業本部及び本店管理部門の一部を名古屋市緑区忠治山の「大高ビル」へ移転し本店所在地を変更
- 2023年12月 … 中切水力発電所運転開始

役員紹介 (2026年4月1日現在)

- 代表取締役社長 社長執行役員 CCO(Chief Compliance Officer)
下廣 大輔
- 取締役 常務執行役員 情報システム部 環境・技術開発部 営業統括部
滝波 直樹 エネルギーサービス事業部 統括
- 取締役 上席執行役員 業務考査室 総務部 人財部 経理部 資材部 統括
齋藤 大介 経営業務管理責任者
- 取締役 上席執行役員 経営企画部長
外岡 宏章
- 取締役(非常勤)
安井 稔
- 監査役
丹羽 漸
- 監査役(非常勤)
岡 俊彦
- 専務執行役員 電力本部長
坂上 泰久
- 上席執行役員 再生可能エネルギー事業本部長
伊藤 眞治
- 上席執行役員 土木建築本部長
中塚 秀岳
- 上席執行役員 情報通信本部長
横山 毅

受注高・売上高の推移



※グラフ内の数値は、億円未満を切り捨て表示する関係により数値の合計が相違する場合があります。

人財活躍推進活動



